

「令和8年度 国際学会における横浜市内企業共同出展ブース設営等業務」
公募型プロポーザル 特定結果

令和8年度 国際学会における横浜市内企業共同出展ブース設営等業務について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

1. 件名

令和8年度 国際学会における横浜市内企業共同出展ブース設営等業務

2. 主な委託内容

- (1) 横浜市内企業共同出展ブース設営
- (2) ブース設営備品の手配、各種設置工事
- (3) アンケート回答者向けノベルティの企画・製作
- (4) 横浜市内企業共同出展ブースの調整、管理
- (5) 環境への配慮
- (6) 運営体制等の構築
- (7) 実施報告書の作成

3. 受託候補者

株式会社クレオ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル5F

4. 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社クレオ	356	1
株式会社横浜アーティスト	339	2
株式会社岡田屋	298	3

5. 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準 別紙参照
○委員会開催日時及び開催場所 令和8年7月1日(水) 13時15分から16時00分 産業貿易センター 会議室 302

【別紙】

1 評価方法

- (1) 出席した評価委員は、各評価項目について、配点により評価を行う。
- (2) 提案書に評価項目に該当する記載がない場合は0点とする。
- (3) 1項目でも0点と採点された評価項目がある場合にはそのプロポーザルは特定されない。

評価項目	評価の視点	配点
1 ブース設営の装飾デザイン・図面構成		
ブース設営の装飾デザイン	本事業の趣旨が来場者に伝わるデザイン・案内表記となっており、来場者からの視認性を高めるための工夫がされているか。 また、YCVBが使用しているタグライン‘Yokohama, Japan’s First Port of Call’のコンセプトを意識した横浜らしいデザインであるか。	20
ブース設営のレイアウト	ブース内条件を基に、来場者の動線を考慮し、展示内容が把握しやすく、滞在・周遊性を高めるレイアウトとなっているか。 また、ブース内デッドスペース等の空間を有効に活用しているか。	10
2 ブース設営備品の手配・各種設置工事		
ブース設営備品の手配	以下に沿って必要な備品が提案されているか。特に出展者の商品を効果的に訴求するために必要な照明及びモニターが手配されているか。 ア スポットライトやバックライト等視覚効果の高い照明を活用し、各共同出展者の商品を効果的に訴求できるようにすること イ 総合受付カウンター及び受付用スタンドチェア ウ パンフレット等を配架するラック エ 出展者およびYCVB総合受付カウンターで使用するモニター、電源等 オ その他必要と思われる備品	10
3 集客に向けた企画・製作		
アンケート回答者向けノベルティの企画・製作	国際会議内で開催される展示会への出展であることを理解し、ブース内回遊を促進するアンケートを実施するにあたり、回答者に提供するノベルティの企画・製作提案がされているか。	20
4 環境への配慮		
環境に配慮した企画・設営	企画・設営全般において、環境配慮を充分に行っているか。環境負荷の低減を目的とし、持続可能な方法を採用しているか。 ・必要な物品・サービスの調達において、環境配慮型の製品・サービスの提案があるか（例：エコマーク認証製品の採用） ・使いまわしが可能な展示、装飾物は再利用しているか ・その他環境に配慮した取組はあるか	20
5 運営体制		
運営体制・スケジュール	・本事業に類似する業務に精通した運営責任者が配置された上で、十分な人員体制を構築できているか。 ・緊急時の対応が整えられているか ・全体のスケジュール管理は適切か	10
6 類似業務実績		
類似業務実績	過去3か年以内（2023年～2025年）に、本事業趣旨と類似した共同出展を企画・設営した実績があり、そのノウハウを活かすことが期待できるか。 ・YCVBが展示会等に市内事業者と共同出展する際の企画・設営をしたことがある ・横浜市が展示会等に市内事業者と共同出展する際の企画・設営をしたことがある ・横浜市以外の行政又は団体等が複数事業者と共同出展する際の企画・設営をしたことがある ・企業等が複数事業者と共同出展する際の企画・設営をしたことがある ・展示会への出展に関する企画・設営をしたことがある	10
		100
7 追加提案		
追加提案	共同出展者の出展効果が最大になるための追加提案があるか。	5
		5
		総合点 105